

第9回 第6分科会会議録（概要）		場 所	新宿清掃事務所 会議室
日 時	平成17年11月5日（土） 午後1時00分～午後3時00分	記録者	【学生補助員】 江藤慎介、平佑貴
		責任者	区事務局（荒井）
<p>会議出席者：39名 傍聴者0名 （区民委員：33名 学識委員：2名 区職員：4名）</p>			
<p>■配布資料</p> <p>①進行次第</p> <p>②第8回第6分科会会議録（概要）及び感想カード（概要）</p> <p>③第6分科会 第3回、第4回運営委員会記録（概要）</p> <p>④新宿区・早稲田大学協働連携 第5回「新宿まちづくり学」講座のお知らせ</p> <p>⑤平成17年度行政評価実施結果報告書 施策評価編</p> <p>⑥平成17年度新宿区区民意識調査（速報版）</p> <p>⑦「地域安全」について（事前送付資料）</p> <p>■進行内容</p> <p>1 開会</p> <p>2 運営委員会についての報告</p> <p>3 地域安全についてのテーマ検討</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉会</p> <p>■会議内容</p> <p>【発言者】●：区民委員、◎：学識委員、○：区職員</p> <p>1. 開会</p> <p>●：ただ今から、第6分科会の第9回会議を開催いたします。 本日の議事進行役を務めさせていただきます、第1班の運営委員入江です。</p> <p>●：第1班の小宮です。</p> <p>●：今日はマイクの調子が悪いので、大きな声で話したいと思います。聞こえない場合はどうぞ声をかけてください。 進行次第にそって、まずは前回の運営委員会についての報告を座長の三田先生からお願いしたいと思います。</p> <p>2. 運営委員会についての報告</p> <p>◎：（三田）第3回、第4回の運営委員会の資料がお手元にありますでしょうか？</p>			

まず第3回運営委員会の流れですが、前回の第8回分科会後の3時15分から始まりました。内容は概要に書いてありますが、次回（本日の）テーマについて議論をしまして、多文化共生についての発言内容については抜粋してあります。

P2の次回のテーマの箇所を見ていただけたらと思いますが、議論の流れを継続し、地域安全について話し合うことになりました。

次に、平成17年10月29日に「区民会議交流の場」で個別に行われた運営委員会についての報告ですが、ここでは実質的な議論がなされました。第4回の議事内容をそのまま読ませてもらいます。

●世話人会について：10月27日の全分科会の学識委員と事務局で打合わせ会が開催されました。そこで区民会議発足の当初から設置を予定していた世話人会（各分科会リーダー及び学識委員による構成）については、分科会によってリーダーの選出が間に合わない状況があり、中間発表会（2月19日）以降に設置する方向になった。第6分科会では「そんなことで大丈夫なのか、中間発表会までに横の連携がない状態で大丈夫か？」と考えております。

●中間発表会について：以下の方針で検討していくものとする。

中間発表会の内容は、主に各分科会として強調したい部分をパワーポイントにより発表し（@20分×6分科会で設定）、詳細な説明は別に作成する。

企画運営ですが、各分科会から区民委員2名を選出した、ワーキンググループ（WG）を設置し、企画立案、周知、当日運営を担当してもらう。これは、世話人会ではなく、新しく作るものです。このメンバーは、リーダーやサブリーダーでなくてもよく、催し物みたいにしたいから、エンターテイメントに向いた人でもよい。中間発表のために、このWGをつくり、会場の確保・印刷物・備品等の準備は、区が担当する、となっています。

ここでお分かりのように、来年2月19日の中間発表までは、フォーマルな横のつながりは何もしない。各分科会それぞれの立場でやってきたことを、それぞれの立場で発表すればいい、ということになりました。興味深く、楽しい催し物にしていけばいい、という話に学識と区のメンバーで了解しました。

第6分科会といたしましては、10月27日の前日に、私たち3人の学識委員が集まりました。皆さんの議論を無駄にしちゃいけないから、きちんと他の分科会の学識委員に問題を投げかけようということで、連絡調整をしました。その時の合意は、以下の2つの成果をプレゼンしよう、ということになりました。

- （1）多文化共生から始まって、区民の方が、色々な生の声をまとめるフォームを作りつつあるし、その為の技術も身に付けつつある。
- （2）区職員や学識委員ではなく、運営委員会という自立する区民の組織ができ、そこが合意形成を行っている。また、「参画・協働」「コミュニティ」という他分科全部にあてはまる問題点を協議しているので、他分科会も協力して

協議していきましょう、という提案もしました。

第6分科会の手がかりは、多文化共生と地域安全ですが、それに基づいて、参画・協働・コミュニティ・自治制度を検討しますが、その成果をみんなに投げかけて、第1から第5の分科会では、皆様方が担当されている市民生活の分野について、同じような検討をして頂いて、それを総合化する中で、よい提言にまとめていきましょうという提案をしました。

特に中間発表では、枠組みはある程度出したい、最終提案を見込んでやりたいと申しましたが、他の分科会は、まだ調整や関係の段階には達していないので、そこまではしないことになりました。

しかし、第6分科会の学識委員としては、枠組みくらいは示しておくべきではないかと非常に危惧しています。第6分科会の流れと違和感があるこの方針について運営委員の方、区民委員の方に“これでいいのかどうか”、他の分科会への提案についても、自分のこととして考えて欲しいです。

③のスケジュールについて、中間発表会以降に、横断的テーマなどの合同検討会を検討するとなっています。このときは、世話人会も発足しているでしょう。そして、地区協議会との意見交換も場も計画する。これは都市マスタープランとの関わりも出てくるでしょう。

「※」のところが、第4回の運営委員会が出た、我々の意見です。第6分科会は当初の予定通り、リーダー1名、サブリーダー2名を出来るだけ早く、出来れば今日、運営委員会の場に諮り、そこからWG2名を出したい。エンターテイメントが得意な人でも良いとする他の分科会とは違い、世話人会を見込んで、今日決めておきたい。次回（11月19日）の分科会で、それを皆さんに報告し、ご承認をいただけないかと。先程申し上げた危機感から、スタンス、脇を固めておきたい。

最後の「※」ですが、第6分科会は、他の分科会との関連性が強いので、WGを活用しながら、情報共有、問題提起、発信をし、参画・協働、自治制度、コミュニティに関して発信し、全体のスケジュールの厳しさについても発信していく必要があるのではないのでしょうか。

次のページに入りまして、これは第6分科会の運営委員の合意です。会議運営に当たっての課題整理をしました。ご承認を頂きたいわけですが、会議開催日程は、固定化して、引き続き検討課題を議論するということになります。

検討の順は、11月中に多文化共生、地域安全をいったん終了させ、次回のテーマを検討する。2月の中間発表をにらんでいきますと、これでないと厳しいのかな、ということです。3番目、班分けの方法ですが、運営委員会で議論はしたんですが、中間発表終了まではこのままの班で、と合意しました。班の意見の取りまとめについては、多文化共生や地域安全のレポートなども見ながら、考えていきましょう。

発表の方法については、レポートのフィードバックによって情報の共有化を図っていきましょう。スケジュールは、運営委員が持っている事務局イメージ案の資料を参考に検討していきましょう。

第4回の運営委員会の議事進行内容の確認をしますと、中間発表会、リーダーの選出、WGについて検討したことになります。

今日は、地域安全の資料を基に、検討作業をして頂きます。今回の到達点は、多文化共生と共に、第10回分科会（11月19日）に全体でフィードバックできるレベルにまでまとめていただく、ということです。

この後に行う第5回運営委員会では、次回の進行のことを検討し、また他分科会との協議をどうするのかについても話してもらいます。そしてWGとの関係でリーダー・サブリーダーを選出させて頂き、リーダーに座長を引受けて頂いて、自分は学識委員としての役割に戻らせて頂きたいと思っています。よろしいでしょうか。

（拍手）※これをもって、確認とした。

3. 地域安全についてのテーマ検討

- : 今までのところで、よろしいでしょうか。今日は、事前に送付された地域安全の資料には目を通して頂いているという前提で、作業に入っていただきたくです。

班ごとにまとめ用の様式（現状・課題・・・などの分類の書いてあるもの）があるので、多文化共生のときになさったように、まとめてください。今回は、「共感する、しない」というチェック項目はありません。

まとめが終わらない場合は、班ごとの自主活動ということで、18日の午前中までに、事務局に提出をお願いします。次回には、多文化共生と、地域安全の、2つの集約の作業をしていただきます。では、2時50分まで、作業をお願いします。

～班検討開始～

- : (2時45分) 話し合いの時間を、予定より5分延長して、まだまとまっていない部分をどのような日程でまとめていくか、ということも含め、班内で決めてください。

～班検討終了～

4. その他

- : 配付資料の3点について説明。「早稲田のまちづくり講座」、「平成17年度新宿区区民意識調査（速報版）」、「行政評価実施結果報告書（施策評価編）」についての説明。

（省略）「行政評価実施結果報告書（事務事業評価編）」は、区民会議交流の場のほか、各班の検討に必要な場合は事務局へ申し出てください。今後の班の日程については、運営委員会でご報告ください。

- : 今日は、円滑な進行にご協力頂き、ありがとうございました。

<決定事項>

- ・ 第3回、第4回運営委員会で決定されたことが承認された。

<次回日程>

- ・ 11月19日(土) 13～15時 新宿清掃事務所 会議室